

# 第42回「議員と語りかい」報告書

2班 (No.1)

開催日	令和5年7月26日 14時00分 ~ 15時30分		
開催場所	霧島市溝辺総合支所 第1・2会議室		
団体名	個人参加（溝辺地区）	参加人員	6人 (男5人：女1人)
出席議員	今吉 直樹、野村 和人、塩井川 公子、松枝 正浩、鈴木 てるみ、 仮屋 国治、下深迫 孝二		
役割分担	班 長（鈴木てるみ）副班長（野村和人）記録係（今吉直樹）		
テーマ及び具体的な内容	<p>「安心して暮らし続けられる地域づくり」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道馬立北原線道路拡張工事の早期完了を求める内容</li> <li>・通学路の維持管理（除草など）の改善を求める内容</li> <li>・遠距離通学する児童生徒のためのスクールバスを求める内容</li> <li>・障害を持つ子どもが通える保育施設や制度の充実を求める内容</li> </ul>		

	◆は参加者の発言    ◇は議員の発言
意見交換での主な意見等	<p>◆石峯地域で大きな課題は「市道馬立北原線」の整備が進んでいない状況である。（始良車検センターから今島石油までの1.3キロ）令和5年4月現在、完了したのは500m。進捗状況は、38.5%と聞いており、工事が遅れている。</p> <p>◆通行車両の増加が目立つ。平成27年に通行車両の調査を、通勤・通学時間帯の7時～8時で実施。1.3キロの真ん中ほどに農協バス停で調査を実施した。上り214台、下り134台、合計348台。5.8台／分とかなりの数が通行する結果であった。</p> <p>◆平成29年3月の伊集院蒲生溝辺線開通に伴い通行車両が1.5倍から2倍増えていると実感している。11.6台／分。狭いところを離合しながら車両が通行する。子供たちは垣根に寄り添って歩かないといけない状況がある。</p> <p>◆事故に対する懸念がある。令和3年6月、千葉県八街市で下校中の小学生の列にトラックが突っ込む事故があった。それ以外にも多く新聞報道されている。南日本新聞によると、通学路の危険な箇所は1,397箇所あり、改善済みが56%で、残りがまだ多くある。通学路対策は道半ばという状況である。</p>

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

意見交換での主な意見等

- ◆令和3年6月23日朝7時15分、自治会内の交差点で、バス停の標識に車両が突っ込んだ。ちょうど登校中の子ども2名が向かい側にいた。こういう事態をみるたびに、なんとかしないと、という思いである。照明保育園の園児も散歩するが、危ないということで、園庭のみで散歩を行っている現状。
- ◆沿線住民の理解を得るために承諾を集めた経緯もある。3世帯の反対があったが、その3世帯をさけるような道路を作ってはどうか。真っ直ぐの道にならないが、それがむしろスピードが上げづらいので、いいのではないか。
- ◆「ゾーン30」というものがある。通学路や生活道路が集中している道路を「ゾーン30」を指定して、速度を30キロに規制するもの。現在の速度規制は40キロであるが、これを30キロにできないか。
- ◇「ゾーン30」の要望は、いろんな方々が関わってやっていくものである。地域振興課に相談してはどうか。
- ◆以前、要望した経緯があるが、当時は「ゾーン30」の要望が多くて、協議が進まなかった経緯がある。
- ◆大型トラックが通る際は、特に危険を感じる。4トン車以上のトラック、ダンプの通行規制はできないか。地元車両は除いて。国道504号を通ってくればいいのだが、信号もなく近道だということで、狭い道路を通行している。
- ◆道路そのものが予算の関係で進まないのであれば、30キロ制限、4トン車の侵入禁止はすぐできないか。事故に近いことが起こり始めている。
- ◇通学時間帯に限定して4トン以上の規制をやってはどうか。
- ◆識別を容易にするために路側帯のカラー化も検討して欲しい。
- ◆道路に関することは市役所で、標識に関することは警察である。たらい回しにされるため、ラチがあかない。市議会でも取り上げてほしい。市全体の問題として、狭い道路の拡張について議会で取り上げてもらいたい。議員に、市役所担当課や警察に出向いていただきたい。2、3年で決着がつくようお願いしたい。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆道路拡張のまちづくり実施計画書を5年ぐらい継続して要望している。

◆平成31年に嘆願書を提出した経緯もあるが、回答が簡素で不満がある。

◆伊集院蒲生溝辺線と地域の交差点に信号機ができた。その信号に間に合うように、急いで通過する車両が増えてきて、逆の効果が見え始めた。

◆スピードが出ている車が多いので、何か規制が必要だと感じる。要望を出した後、その後の継続的なやりとりができていない。結果の連絡がないので、住民側から再度問い合わせをする必要がある。

意見交換での主な意見等

◆平成28年に霧島市安心安全マスターの試験に通った。こんな資格をもっていたら要望が通るのではないかと思って一生懸命勉強したが、結果的には、道路整備は遅れている。住民の必死の声に答えてほしい。言えば返ってくる答えは「予算がない」というものである。

◇市単独の予算で道路整備はなかなか厳しい。国の予算を活用して整備することが多い。農面道路は7割が国から補助がある。

◆平成24年度に「承諾書があれば前向きに検討します」という話があった。国の補助金で作るという話があり、燃料譲与税をあてるという話であった。徐々にやっていくという話だったが、まだ35%程度の進捗率である。力を貸してほしい。

◆鹿児島空港は国策であると考えている。溝辺町民はそこまで反対もせず空港ができた。迂回路として生活道路に車が入ってくるというのは想定していない。国の責任であるので、国会議員、県議会議員を連携して、要請活動をしてほしい。

◆命に関わること。子どもたちの通学路なので、空港の予算を有効に使えないのか。溝辺のために使ってほしい。騒音対策でエアコンの免除等はあるが、子どもたちが毎日使う道路なので、国に頼らず、そのようなお金も有効に活用できないか。

◇燃料譲与税は溝辺全体にきているのではなく、騒音で迷惑をうける地区で使われるものである。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

意見交換での主な意見等

- ◆燃料譲与税の使途は騒音対策が主であるが、うまく利用して道路整備に回している経緯もあると聞いている。冷暖房関係整備は基金から拠出している。
- ◇燃料譲与税は、陵南小や陵南中の空調改修にも活用した。他には、溝辺、隼人の道路に活用している。改めて要望していきたい。区分けをある程度して実施設計をして、土地交渉をしていくという流れがある。学校の看板が今島石油の近くにあり、その看板を堀内自動車に移設した経緯はある。命に関わると思うので、対策を急ぎたい。
- ◇平成29年の語ろかいで同じ課題があった。毎年ちよつとずつは進展しているようだ。令和5年度は測量設計がついている。事業は採択になっているのに歩みが遅い。道路を作るときは10年～20年かかるという。国に指示で一斉点検した結果、霧島市では5割いつている程度。子どもたちを守る通学路は大事なこと。道路行政の予算をどう割振をしていくかの問題になるだろう。路側帯のカラー化が大事ではないか。
- ◇令和5年度の石峰地区自治公民館のまちづくり計画に上げているか。いま、4つの要望のうち、道路の事業の中身。路側帯のカラー化は要望を出していいのではないか。地域からの声ということであげていい。それぞれの立場から言うことが重要。安心安全課には警察からの出向者もいる。
- ◆車両が多いのは、朝の通勤時に照明保育園の送迎があるためもある。台数も多いが、スピードも出している。警察がパトカーを保育園の近くに駐車してもらったらスピードが落ちたので、効果があると思う。石峯の校区の特徴で、溝辺小にも陵南小にも行く子供がいる。どちらに行くにも遠い距離。歩道が整備されていない。ふれあいバスを朝の時間帯にスクールバスとして運行できないか。
- ◆溝辺小、陵南小の距離が遠い。ランドセルも非常に重たい。ふれあいバスをスクールバスとして利用することはできないか。
- ◆溝辺地区は、駅がないために高校生は大変不便な思いをしている。スクーターも危ない。空港があるので、モノレールがあればいいのではないか。空港の駐車場にはいっぱい車が止まっている。そういった面から言っても車の問題も緩和されるし、高校生も助かると思う。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

- ◆高屋山陵から小学校に行く道路は歩道が狭く、草が歩道に入っている。市道、県道の草刈りをやってもらっているが、区画によって草刈りがされていない箇所もある。子どもたちの通学時に歩道を利用する際に危ない。
- ◆加治木から空港に向かう県道はツツジが綺麗だった。最近のツツジの管理がずさんである。県に管理を要望してほしい。
- ◆照明保育園に重度の障害をもった子どもが通所している。保育士はその子に1人つかないといけない。障がい者の補助金が少ない。7万円、3万円、1万円。重度で関わらず障害手帳がないため1万程度しか補助金がない。霧島市には、親御さんが安心して通える、通所でいける障がい者の子どもがいける施設が少ない。決定通知が来て後に、面接した際に障害の有無が分かった。その時点で断ることはできなく預かるしかなかった。親も保育士も安心して子育てできる保育所があと1、2箇所必要だと思う。企業型の保育所が乱立しているが、最低基準が守れているのか疑問である。もっと障害をもっている子どもたちが安心して通える施設を整備してほしい。他の園にも同じような問題があると思うので、困っている人たちが、安心して利用できる施設がほしい。

意見交換での主な意見等